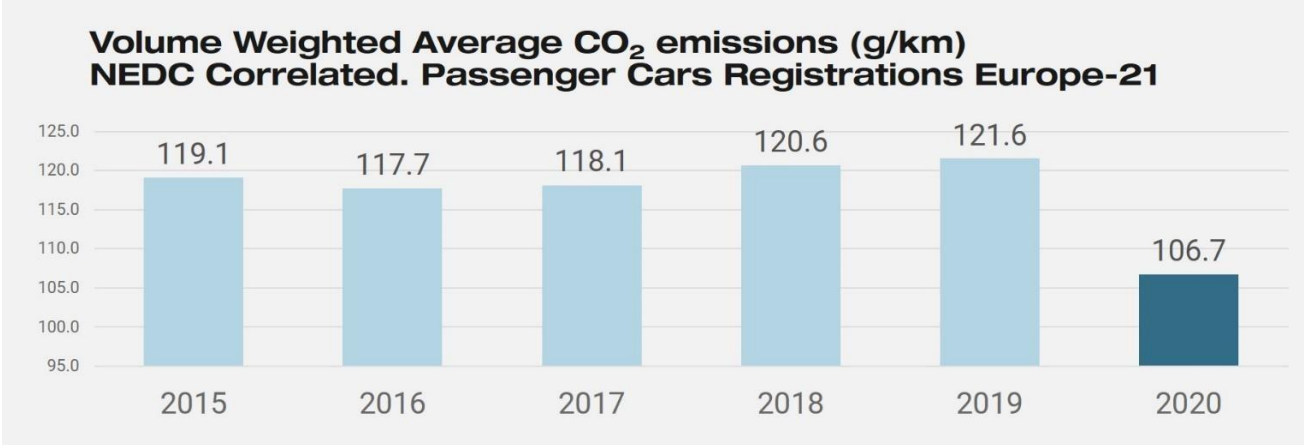
2020 年に電気自動車需要が増加したことで、欧州の二酸化炭素排出量の平均値は12%減少した

2021 年 4 月 21 日

- **欧州 6 カ国で平均排出量が 100g/km を下回った**
- **SUV は排出量の平均削減量が最も高かった**
- **電動化による二酸化炭素排出量の減少が続く**

2020 年は、自動車業界にとって予想外の挑戦と大きな変化の年だった。新型コロナウイルスによって多くの困難がもたらされる中、電気自動車の需要が増加し、CO2 排出量はこれまで以上に減少した。JATO Dynamics が欧州 21 カ国で調査したデータによると、2020 年に販売された台数を加味した加重平均の CO2 排出量（NEDC モード）は 106.7g/km となり、2019 年に記録された値よりも 12%減少した。



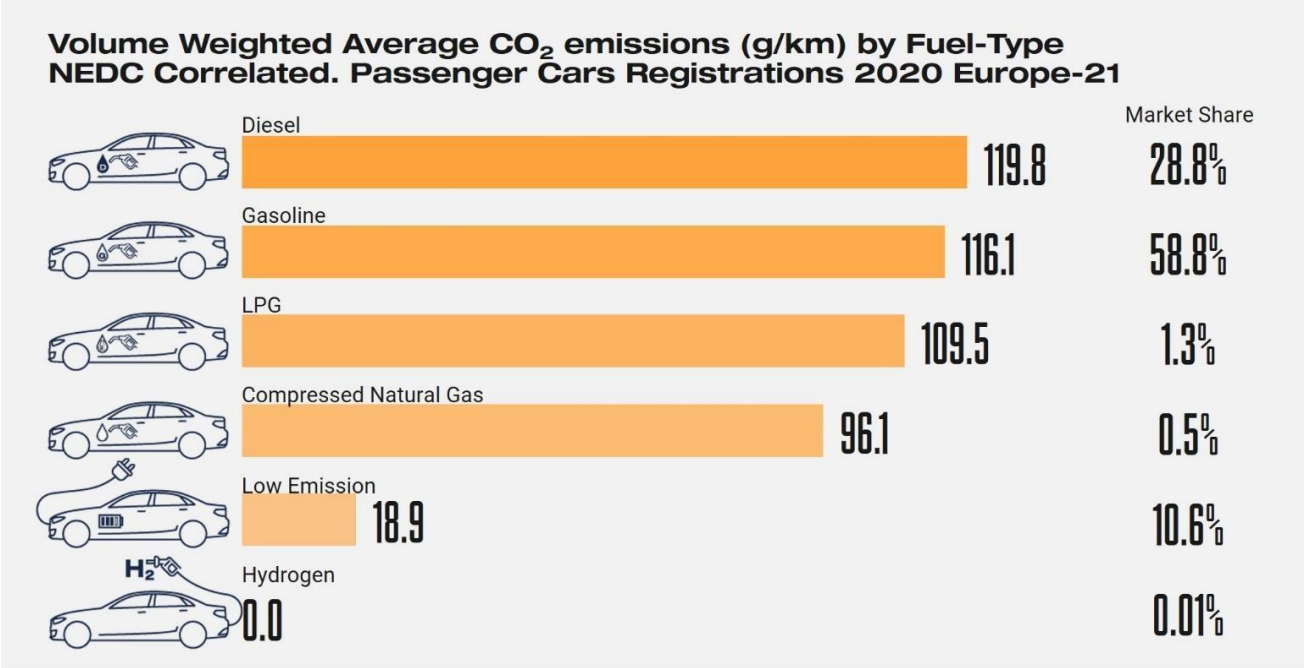
Registered in England NO: 2262299.
Registered Office: Hunton House,
Oxford Rd, Uxbridge UB8 1LX, UK

このような CO2 排出量の減少は、WLTP による燃費規制の施行など政府の規制強化や、電気自動車を支持する消費者の意識の変化に起因すると考えられる。JATO のグローバルアナリストである Felipe Munoz は「欧州委員会の 排出削減目標を達成するためには、業界はまだ多くのことをする必要があるが、各メーカーは 2020 年に販売車種や台数を増やすことで大きく前進したことを証明した」と述べている。ピュア EV（BEV）およびプラグイン・ハイブリッド車（PHEV）の販売台数は、昨年は 121 万台となり、市場全体の 10.6%を占めた。これは、市場全体のわずか 3.1%であった 466,000 台を販売した 2019 年よりも大幅に増加している。

感染拡大で高まった持続可能性の追求

新型コロナウイルスの感染拡大は、欧州での電気自動車の普及を後押しした。欧州各国は、自動車市場の完全回復に向けて、環境に配慮した持続可能な復興を目指しており、一部の政府は経済刺激策の中で新たな購入奨励策を打ち出している。

この結果、多くの消費者がコロナ禍で従来の内燃機関（ICE）車から離れ、代わりに低排出ガス車を購入した。ICE 車の台数は、2019 年の 1,470 万台から昨年は 860 万台にまで減少している。このことが、排出量の平均値に直ちに影響を与えたのだ。Munoz は「何百万人もの潜在的顧客が家から出られなかった年に、平均排出量が 15g/km も減少したことは注目に値する。これは、私たちのモビリティに対する考え方が根本的に変わり、持続可能な選択肢を求めるようになったことを意味している」と指摘する。



欧州各地でロックダウン規制が実施され、多くの政府がゼロエミッション車（ZEV）や低公害車への優遇措置を提供していることから、自動車メーカーは、消費者を EV や PHEV 車に誘導するために、提供する商品やマーケティングを変化させてきた。

平均排出量が 100g/km を下回ったのは 6 カ国

国別の平均排出量が 100g/km を下回ったのは、オランダ、デンマーク、ポルトガル、スウェーデン、フランス、フィンランドの 6 カ国であった。これは、電気自動車の販売台数が多い国のランキングにも反映されており、スウェーデン（32%）とオランダ（25%）が首位で、以下、フィンランド、デンマーク、ポルトガルの順となっている。一方、スロバキア、チェコ、ポーランドでは、二酸化炭素排出量の平均値が最も高く、電気自動車の普及率が低いという逆の傾向が見られた。

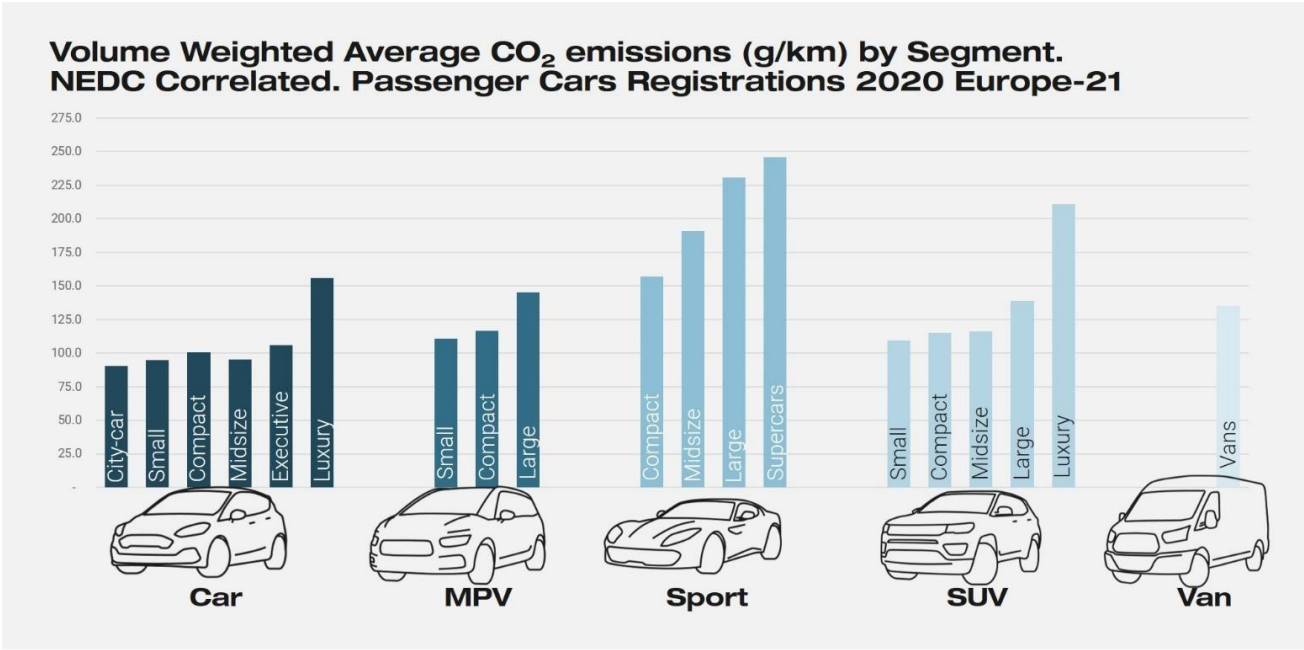
JATO

SUV が販売をけん引するとともに、平均排出量を最も削減した

厳しい経済状況にもかかわらず、昨年は SUV が成長の主な原動力となり、過去に人気のあったハッチバック、セダン、MPV、ワゴンなどの販売台数の減少を緩和した。2020 年に SUV の販売台数は乗用車全体の 40%を占め、二酸化炭素の平均削減量でも最高の結果となった。

JATO のデータによると、SUV の二酸化炭素排出量は 2019 年から 2020 年の間に 16.2g/km 減少しており、これは分析した 5 つのメガセグメント（普通車、MPV、スポーツカー、SUV、バン）の中で最大の減少となった。これは、PHEV および BEV の中型/大型 SUV のラインナップが充実してきたことが一因となっている。

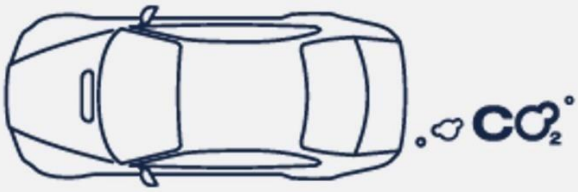
こうした成果にもかかわらず、SUV が乗用車セグメント（シティカー、サブコンパクト、コンパクトカー、ミッドサイズ、エグゼクティブ、ラグジュアリー）よりも大きな排出量を生み出している状況に変わりはない。平均して、SUV は他の自動車よりも 18%多く CO2 を排出し、スモール SUV でさえエグゼクティブ（乗用車）よりも平均排出量が多い。Munoz は「多くの場合、SUV はハッチバックやセダンよりも重く、燃料消費量が多くなる傾向にある。しかし、SUV は電動化の次のターゲットであり、今後数ヵ月のうちにさらなる進展があることは間違いないだろう」と述べている。



Registered in England NO: 2262299.
Registered Office: Hunton House,
Oxford Rd, Uxbridge UB8 1LX, UK

これまでのところ、電動化の競争は、より伝統的なセグメントに大きく見られる。例えば、テスラ モデル 3、ルノーゾエ（Zoe）、フォルクスワーゲン ID.3 は、欧州で最も売れているピュア EV（BEV）である。SUV 市場にはまだ大きな可能性があり、より多くの電動化モデルが導入されれば、需要はさらに加速することが予想される。Munoz は「混乱の 1 年を経て、前向きになれる理由がある。自動車メーカーは、消費者が今求めているもの、つまりゼロエミッション車や、低公害車の SUV に注力することで、販売台数の減少を速やかに相殺することができるだろう」と付け加えた。

Volume Weighted Average CO_2 emissions (g/km) by Pool*. NEDC Correlated. Passenger Cars Registrations 2020 Europe-21



BMW Group	110.3
Daimler Group	117.0
Fiat-Chrysler	105.6
Geely Group	105.1
Hyundai-Kia	103.2
Jaguar-Land Rover	147.9
PSA Group	97.8
Renault-Nissan-Mitsubishi	104.2
Subaru	155.3
Suzuki	102.5
Toyota	97.5
Volkswagen Group	110.8

* Pools include BMW (BMW brand, Mini, Rolls-Royce), Daimler (Mercedes, Smart), Fiat Chrysler (Abarth, Alfa Romeo, Fiat, Honda, Jeep, Lancia, Maserati, Tesla), Geely Group (Ford, Lotus, Polestar, Volvo), Hyundai-Kia (Hyundai, Kia), PSA (Citroen, DS, Opel, Peugeot, Vauxhall), Renault-Nissan-Mitsubishi (Alpine, Dacia, Infiniti, Lada, Mitsubishi, Nissan, Renault), Subaru (Subaru), Suzuki (Suzuki brand), JLR (Jaguar, Land Rover), Toyota (Lexus, Mazda, Toyota), Volkswagen Group (Audi, Bentley, Cupra, MG, Porsche, Seat, Skoda, Volkswagen)

JATO

排出量データは、すべて公開情報源から直接入手したもの、あるいは公開情報源がない場合は比較可能な車両から参照したものである。この情報には、スーパークレジットやフェーズインを考慮せずに、販売台数を加味した NEDC 関連の排出量が含まれている。

対象国は以下の 21 カ国：オーストリア、ベルギー、クロアチア、チェコ、デンマーク、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、ハンガリー、アイルランド、イタリア、オランダ、ポーランド、ポルトガル、ルーマニア、スロバキア、スロベニア、スペイン、スウェーデン、イギリス。

本レポートでは、ピュア EV（BEV）とプラグイン・ハイブリッド車（PHEV）と燃料電池車（FCV）を合わせたものを低公害車と定義している。

お問い合わせ先

JATO Japan Limited

113-0024 東京都文京区西片 2-22-21 本郷 MK ビル 2F

Web: www.jato.com/japan/

Tel: 03-6801-9551

（9:00 ～ 12:00、13:00 ～ 18:00、土日祝を除く）

Email: japan.marketing@jato.com

JATO について

JATO Dynamics は、1984 年に設立され、現在世界 51 カ国以上で活動しています。30 年以上に渡り、自動車の仕様、価格、販売登録台数に関する、世界で最もタイムリーで、正確な最新のデータを提供してきました。弊社は、単なるデータ以上のものを提供し、世界の変化と、それに伴う消費者の考え方の変化を見極め、業界が求める洞察をお伝えしています。短期的な市場の動きに対応し、長期的な成長へ向けた計画を行い、そして最終的にはお客様のニーズへもお応えすることが可能です。詳しくは弊社のウェブサイト、www.jato.com をご覧ください。

Registered in England NO: 2262299.
Registered Office: Hunton House,
Oxford Rd, Uxbridge UB8 1LX, UK